

旭川市報道依頼

各報道機関 様

KJ00076086

2023年5月19日

発信課	防災安全部交通防犯課
担当者	吉田
連絡先	電 話 内線3531
	F A X 25-9835
	E-mail kotsubohan@city.asahikawa.lg.jp

分 類	イベント・行事 <input type="checkbox"/> 募集 <input type="checkbox"/> 契約・入札 <input type="checkbox"/> 会議・説明会 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/>
日 程	令和5年6月6日（火） 午後2時5分～午後2時55分
発表項目 (行事名)	北海道旭川商業高等学校交通安全教室について
概 要 (趣旨・日時・ 場所・内容等を 記入すること。)	<p>1 目 的 日常的に自転車を利用する機会が多い高校生に対し、自転車運転のマナー向上を呼びかけ、交通安全意識の高揚及び交通事故防止を図る。</p> <p>2 日 時 令和5年6月6日（火） 午後2時5分から午後2時55分まで</p> <p>3 場 所 北海道旭川商業高等学校 体育館</p> <p>4 内 容 別紙実施要領等のとおり</p> <p>5 主催及び協力 主 催：北海道旭川商業高等学校 協 力：旭川中央警察署，北海道クミアイ自動車学校，旭川市消防本部，旭川市</p> <p>6 参加者 旭川商業高等学校全校生徒575人及び教職員，旭川中央警察署交通第一課職員，北海道クミアイ自動車学校講師，旭川市防災安全部交通防犯課職員</p>
添付資料	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/>
報道（取材）に当たってのお願い	
備 考	

令和5年度 北海道旭川商業高等学校交通安全教室 実施要領

1 目的

日常的に自転車を利用する機会が多い高校生に対し、自転車運転のマナー向上を呼びかけ、交通安全意識の高揚及び交通事故防止を図る。

2 日時

令和5年6月6日（火） 午後2時5分から午後2時55分

3 場所

北海道旭川商業高等学校 体育館

4 内容

- (1) 開会
- (2) 講師紹介
- (3) 実技・講話（内容の詳細は別紙参照）
- (4) 代表生徒挨拶
- (5) 閉会

5 主催及び協力

主 催：北海道旭川商業高等学校

協 力：旭川中央警察署，北海道クミアイ自動車学校，旭川市消防本部，旭川市

6 参加者

旭川商業高等学校全校生徒575人及び教職員，旭川中央警察署交通第一課職員，北海道クミアイ自動車学校講師，旭川市防災安全部交通防犯課職員

令和5年度 北海道旭川商業高等学校交通安全教室 実施内容

1 開 会

2 講師紹介（2分）

3 実験開始

司会・進行：旭川中央警察署職員（実験1，2）
北海道クミアイ自動車学校職員（実験3～5）
準備・補助：旭川市防災安全部交通防犯課職員

<実験1> 自転車の危険運転について【実験映像上映】

内 容：①並進の危険性について

一般的な歩道幅で横に並んでいる歩行者の横を、自転車3台が横一列（並進）と縦一列でそれぞれ通り抜け、並進時の危険性、回避行動のしにくさの実験。

②傘差し乗車の危険性について

傘差して細いコースを走行し不安定さや回避行動のしにくさの実験。

③二人乗り乗車の危険性について

二人乗りで細いコースを走行し不安定さや回避行動のしにくさの実験。

④スマホ操作乗車の危険性について

スマホを操作しながら細いコースを走行し不安定さや回避行動のしにくさの実験。

実験時間：約7分

<実験2> ヘッドホン使用時の危険性について【実験映像上映】

内 容：目隠しをした人が、ヘッドホンをした状態としていない状態で立ち、後方より自動車が徐行で近づいてきた時、気づくまでの距離の実験。

実験時間：約5分

<実験3> 自動車の挙動把握実験【実験映像上映】

内 容：免許を持たない高校生に自動車の動きを把握してもらうための実験。

実験時間：約6分

<実験4> 自転車衝突実験【実験映像上映】

内 容：乗用車を自転車に衝突させ、どの程度の衝撃があるか認識する。

実験時間：約7分

<実験5> 事故に遭遇した場合の対処方法【実験映像上映】

内 容：事故（自転車が乗用車に衝突）を再現し、代表生徒が事故現場に居合わせた設定で、消防119番への訓練通報を交えながら対応について学ぶ。

参加数：1名（携帯電話は市役所で用意）

実験時間：約10分

4 総 括 旭川中央警察署（5分）

5 代表生徒挨拶（3分）

6 閉 会